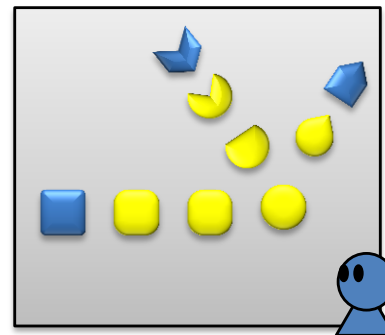
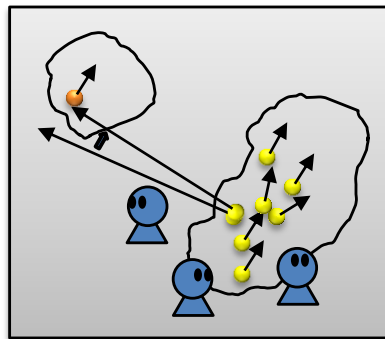
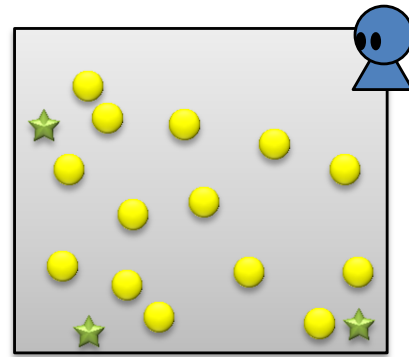
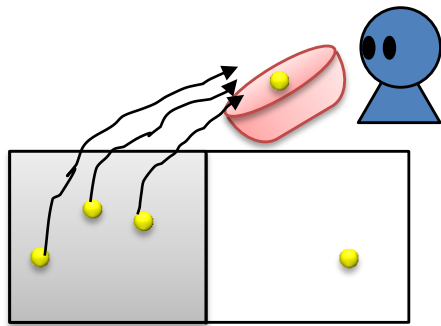
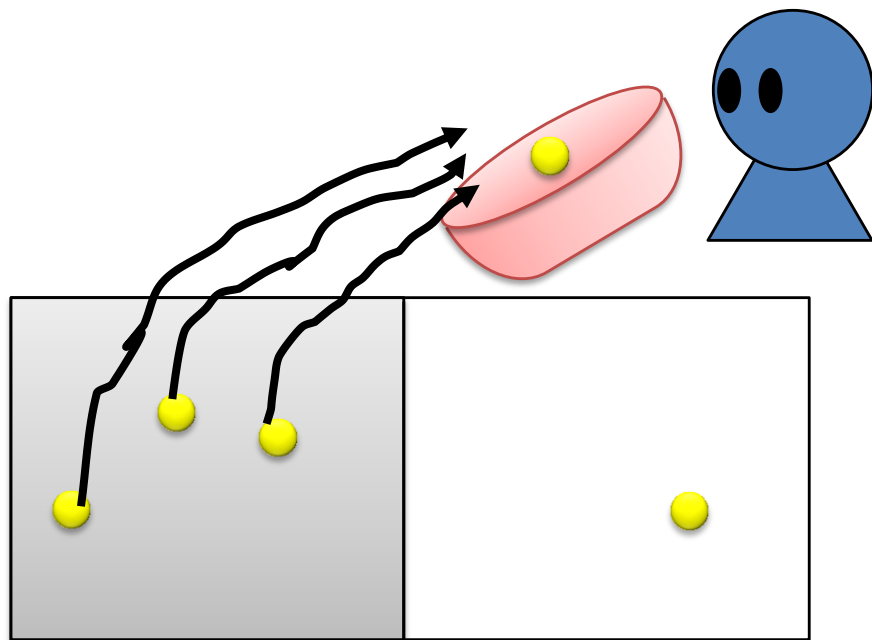


アイデアを出す時に、大切なこと

ブレインストーミングの絵本



いまから
新しいもの
(新しいアイデア) を
みつけようとしています



まず、頭の中には
よく知っている所 (明るい所) と
よく知らない所 (暗い所) が
あります

明るい所にあるものは、
良く知っているもの
そこに新しいものはありません

新しいものを見つけようとしたら
暗い所を見に行かないと
いけません

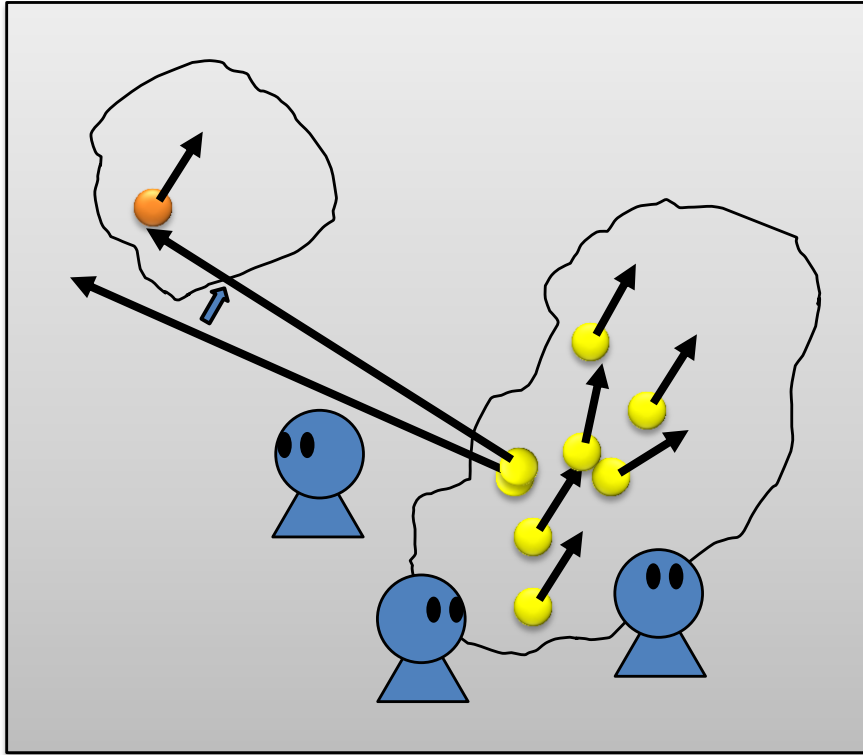
暗い所は、よく見えません

ぼんやりアイデアを見つけたら
つかんで拾い上げます

それがいいアイデアかどうか
判断するのは後まわし

まずは、どんどん拾います

突飛なアイデアを探す人を
歓迎しよう



暗い所では、人間は
一歩一歩、進みがち

自然と、近くにあるものを
拾っていきます

でも、つながった土地をいっても
たどりつかない
「飛び島」があります

発見するまでに
時間がかかります

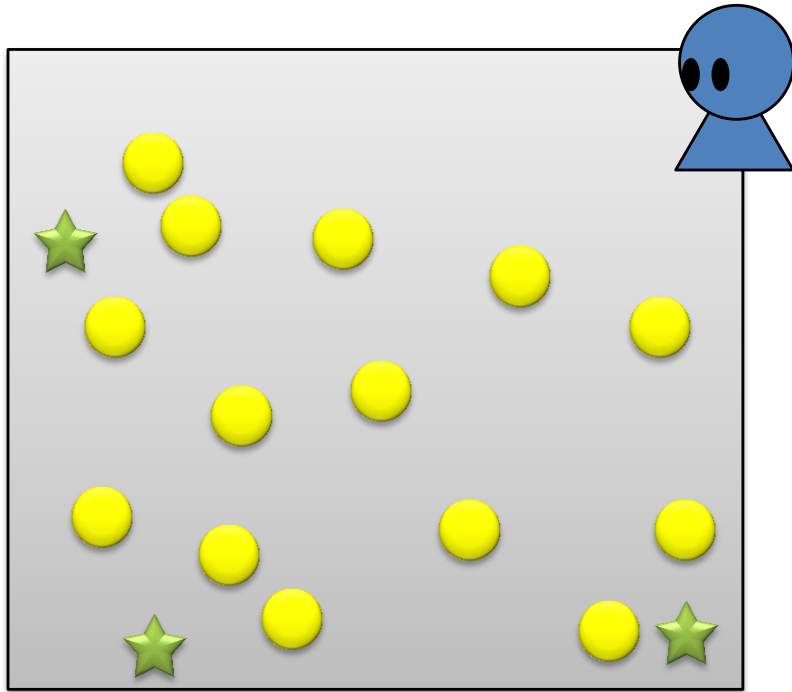
とんでもないアイデアをもとめて、
突飛な方向を探す人も
大事です

大抵、そのままでは使えません

でもある時、アイデアが
飛び島の近くをよぎったりします
すると、飛び島の上のアイデア
うまく見つける人が出てきます

突飛なアイデアを受け止めて
その周辺、良く見て下さい

先に見つかるものは
平凡なもの



誰もが思いつくものが
初めに見つかるんです

それって、既知の知識、
アイデア風知識、なんです

当たり前かな、つまらないかな、
これって不適切かな
そう思っても、拾います

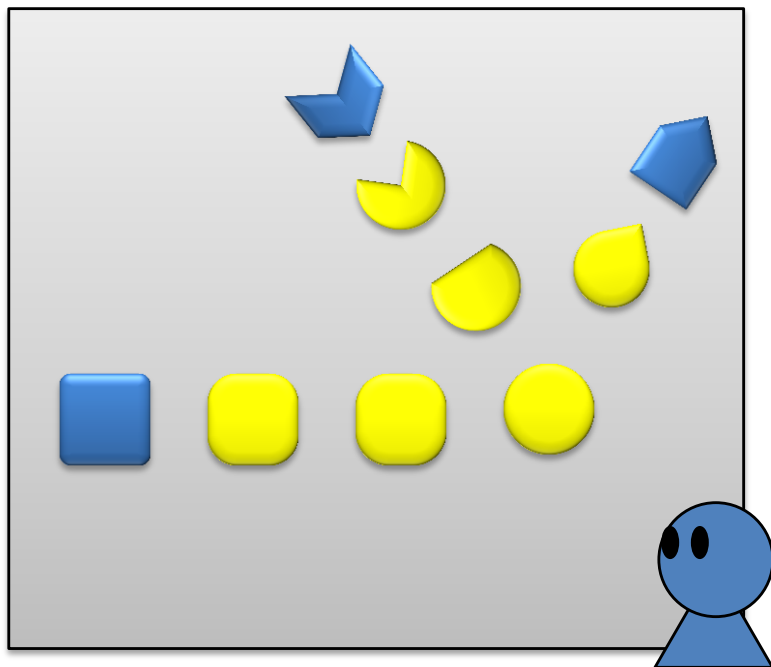
拾いつくすと
次第に、自分らしいものが
見つかり出します

見つけやすいものが、
邪魔していたんですね

ある時点から、捨てるのが
大変になりますが、それは、
「自分らしいのが、
もうすぐ手に入るよ」
というきざしです

あと10個、頑張ってください
きっと自分らしいもの、
手に入ります

他の人のアイデアの
その周辺から拾おう



ゼロから、新しいものを
ポンと思いつく人がいます

でも、そういうものの周りには
まだまだあります

見つけた人の頭と別の頭に移すと
新しいものが見つかることって
多いんです

それから
6を5にするだけでも
新しいもの、なんです

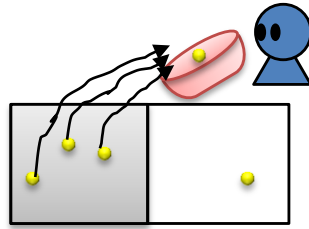
タイヤ6個から連想して探すのと
タイヤ5個から、とでは
別のものが見つかります

ほんのすこし、変えただけでも、
新しいアイデア、なんです

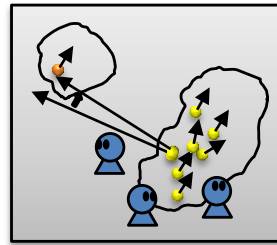
既に見つけたアイデア、
その周辺にも、
新しいアイデア、
たくさんあります

あなたらしいアイデアを出す時に、大切なこと

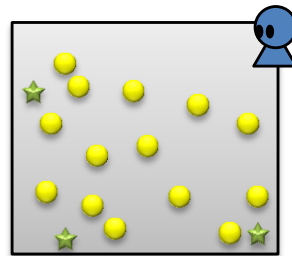
1. それがいいアイデアかどうか判断するのは後まわし
まずは、どんどん拾います



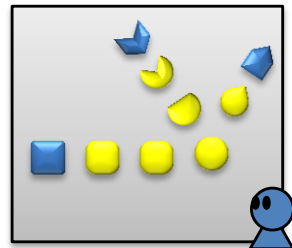
2. 突飛なアイデアを受け止めてその周辺、良く見て下さい



3. 平凡でも不適切でもいい
たくさん拾おう



4. 他の人のアイデアの
その周辺から拾おう



アイデアプラント

ブレイン・ストーミングのルール

1. ネガティブな判断を遅延しよう
(批判をしないようにしよう)

2. 突飛なアイデアを歓迎しよう
(自由奔放に考えよう)

3. 質にこだわらずたくさん出そう
(大量に発案しよう)

4. 他の人に便乗し出そう
(既出アイデアを活用して、
改善バージョンのも作ろう)

アレックス・F・オズボーン